

「県民の日」とは より豊かなふるさと「とちぎ」へ

県民の日の由来は？

6月15日は、明治6年に栃木県と宇都宮県が合併し、おおむね現在の栃木県になった日です。

明治6年というと、明治政府が廃藩置県の後、全国的に県の整理統合を推し進めつつあった時期に当たります。当時、県庁は現在の栃木市にあり、宇都宮市に移されたのは、明治17年のことでした。

その後、県民の日を制定する気運が高まり、昭和6年に、県民一人ひとりが、郷土への理解と関心を深め、県民としての一体感のもと、より豊かなふるさと栃木県を築きあげることを期する日として、6月15日を「県民の日」としました。

ちなみに制定に当たっては、8月21日(明治9年、ほぼ

栃木県の県域が確定した日)や、11月14日(明治4年、栃木県という県名が初めて使われた日)なども候補になりましたが、歴史的な経緯なども考慮して、6月15日と決定されました。

昭和館で学ぶ 栃木県の成り立ち

栃木県の成り立ちなどについて、もっと学びたい方は県庁内にある昭和館がおすす

めです。
昭和館は、昭和13年から平成15年までの65年間にわたって、栃木県のシンボルとして親しまれてきた4代目県庁舎の正面部分を移築、改修したものです。

館内では資料展示が行われており、当時の貴重な資料とともに、栃木県や市町村の成立、歴史などを学ぶことができます。

県民の日には、館内や前

昭和館 案内

●正庁(4F)

4階の正面中央の位置にあり、庁舎内で最も優美な造りとなっています。また、県庁舎利活用の一環として、結婚式の会場としても利用されています。

●近代栃木のすがた(3F)

栃木県や市町村の成立、歴史を紹介しています。また、近代の栃木県に関するテーマ展示を行っています。

●市町村情報室(3F)

県内各市町の魅力をパネルで紹介しています。観光パンフレットの配布、観光ビデオの放映などを行っています。また、市町村の成立から現在までの合併の歴史も紹介しています。

●ふくしレストラン・休憩室(2F)

落ち着いた空間の中でくつろげる喫茶コーナーです。休憩のみの利用もどうぞ。

●4代目県庁舎と佐藤功一(1F)

4代目県庁舎の設計から竣工までの資料や、設計者である佐藤功一博士の業績を紹介する資料を展示しています。



プレゼントコーナー!

「とちぎ県民だより」へのご感想をお寄せください。ご意見をいただいた方の中から抽選で、**ルリちゃんグッズ6点セット(きんちゃく袋3色・ハンドタオル2色・うちわ1本)**を5名の方に差し上げます。はがきに、住所・氏名・年齢・ご意見を記入の上、次のあて先までお送りください。
〔締切:7/8(金)〕

〒320-8501 県広報課
「とちぎ県民だより」係



未来へつなぐ 県民の日

県民の日が制定されて以降、その趣旨が広く理解され、継続的な活動となるよう、毎年、記念行事が開催されていますが、昭和62年の県民の日には、県庁の敷地内にタイムカプセルが埋められました。

カプセルには、県民の皆様から応募のあったメッセージを、は、まだまだ先の話ですが、皆さんが未来にどんな思いを込めたのか、今から楽しみですね。



夢が詰まったタイムカプセル

県民の日を記念して、
**6月11日(土)、12日(日)、15日(水)を中心に、
県・市町・民間の施設で無料開放や、
利用料の一部割引があります。**
詳しくは県のホームページなどでご確認ください

6月15日は栃木県民の日 |

検索

無料開放を行う施設の一例

- 井頭公園 問0285-83-3121
フィールドアスレチック施設の利用料金無料 ほか
- 那須野が原公園 問0287-36-1220
そり遊び広場の利用料金無料 ほか
- わくわくグランディ科学ランド 問028-659-5555
観覧料、遊具利用料無料
- とちぎ花センター 問0282-55-5775
「鑑賞大温室」観覧料無料
- なかがわ水遊園 問0287-98-3055
「おもしろ魚館」観覧料無料
- 県立美術館 問028-621-3566
観覧料無料「妻の遺した秘密の絵 関谷富貴の世界」【関谷富貴1950年代頃】
- 県立博物館 問028-634-1311
観覧料無料「那珂川の漁撈用具 ～人と魚の知恵くらべ～」



県政広報のご案内

県では、さまざまなメディアを活用して、県政情報の発信に努めています。旬な話題や県の施策など、とちぎの耳寄りな情報はこちらから。

広報誌

- 広報紙「とちぎ県民だより」(毎月第1日曜日発行)**
県の施策やお知らせを分かりやすく編集しています。新聞折り込みで県内の各世帯に配布しています。
- 点字広報誌「とちぎ」(毎月中旬発行)**
視力に障害のある方のために、県の施策や生活情報を掲載した点字の広報誌を配布しています。
- 声の広報「とちぎ」(毎月中旬発行)**
視力に障害のある方のために、点字広報誌「とちぎ」をテープまたはCD(デージー版)に吹き込んだものを配布しています。
- 広報誌「とちぎ」WEB版(年4回発行)**
県の施策や地域の問題を写真主体に編集したWEB版のグラフ誌です。

インターネット

- ホームページアドレス <http://www.pref.tochigi.lg.jp/>**
県の施策やお知らせ、観光情報など、さまざまな県政情報を発信しています。海外や在留外国人の方々にもご覧いただくため、5カ国語に対応しています。また、携帯電話などからもアクセスできるモバイル版ホームページも設置しています。
- とちぎインターネット放送局**
インターネットを通じて、とちぎのさまざまな情報を映像・音声で発信する放送局です。県政の話題から県内の観光スポットなどのご紹介、知事からのメッセージなどの番組を発信しています。

●メールマガジン

とちぎフレッシュ情報「つぎつぎ“とちぎ”メール」
知事のコラムや県からのお知らせ、イベント情報など、とちぎの旬な情報を毎月2回、1日と15日に、ご登録のメールアドレスにお届けします。ご家庭で、会社で、個人で、団体で、ぜひご登録ください。
登録はこちらから
<http://www.pref.tochigi.lg.jp/merumaga/>

テレビ(とちぎテレビ)

- 週刊とちぎ元気通信**
県の施策や具体的な取り組みについて、分かりやすく紹介します。
毎週日曜日 午前9時～9時30分
(再)火曜日 午後7時～7時30分
- とちぎブランド情報番組 栃木のきらめき**
“観る”“味わう”“極める”“躍る”とちぎの魅力実力を幅広く紹介します。
毎週月曜日 午後7時～7時15分
(再)木曜日 午後8時～8時15分
- 県政ひとくちメモ(イブニング6内)**
県の施策や旬の話題を番組の中で紹介します。
毎週木曜日 午後6時25分頃～
- とちぎかわら版**
県の各種制度、募集案内、イベントなどを紹介します。
毎週月曜日～金曜日(月曜日はイブニング6内の放送のみ)
(本)午前7時20分頃～(ニュースとちぎの朝内コーナー)
(再)午後6時20分頃～(イブニング6内コーナー)

ラジオ

栃木放送

- 県政インフォメーション**
県の各種制度、募集案内、イベントなどを紹介します。
毎週月曜日～金曜日 午前7時10分～7時15分
(再)午後5時30分～5時35分
- 県政ナビ**
県の施策や行事等、各種情報を紹介します。
毎週土曜日・日曜日 午前11時～11時10分
- エフエム栃木**
- マロニエインフォメーション**
県の各種制度、募集案内、イベントなどを紹介します。
毎週月曜日～金曜日 午後5時28分～5時33分



県政新番組紹介
週刊とちぎ元気通信は平成23年5月から始まった新番組です。県の施策や取組を、分かりやすく、そして身近な話題として紹介していきます。
県民の皆さんに親しまれる元気な番組にしますので、ぜひ、ご覧ください。
とちぎテレビで放送中
毎週日曜日 午前9時～9時30分 火曜日 午後7時～7時30分(再放送)
放送予定 6/19(日) 子ども・女性の安全対策
6/26(日) 水害ゼロを目指して
7/ 3(日) 高齢者への訪問看護
7/10(日) がんばろう!とちぎの観光